



青南だより

令和元年10月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<身近な遊びで親子のスキンシップ>

9月7日(土)の幼稚園公開・講演会では、大勢の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。JESの早川さんも見守る中、貸与してもらっている上履きに親子で絵や色を付けて、愛着を深めることができました。他にも親子で体を動かすコーナーをいろいろ設けましたが、手ぬぐいや身近にあるものを使って簡単にできて、楽しい遊びで大盛り上がりでした。親子でスキンシップを楽しみながら、笑顔で心が通い合う姿がたくさん見られ、本当にすてきな一日でした。

<自分のことは自分です>

裸足になって足指を動かす経験は、ちょっとした工夫でどこでもできそうです。足の裏の感覚を鍛えて、転びにくい足や体づくりにつながりそうです。

福井先生の講演会では、自立を促すことは、中学生になってからではなく、幼児期から段階を踏んですることの大事さを実感したという感想がたくさん寄せられました。自分のことは自分ですという当たり前のことは、幼稚園でも特に大事にしていることです。朝の身支度など、時間がないからと大人が手や口を出し過ぎてはいませんか？

<今年も一緒に運動会をしよう！>

9月初めに、5歳児が今年も運動会をしたいと話し合いを始め、その後、4歳、3歳児のところに出向き、一緒に運動会をしよう！と投げ掛けをしました。6月の青南まつりがとても楽しかったので、まつりのイメージで太鼓やサンバのリズムに乗りながら、心も体も自然に動き出す運動会になりそうです。第2校庭が右の写真(昨年の様子)のような雰囲気になります。友達と一緒にすると楽しい、体を動かすことが好き！となることを大事にします。ご協力のほどよろしくお願いします。



上履きに絵を描くなんて初めての体験！



裸足になって、てぬぐい一本でこの笑顔



福井先生の話が保護者の心に響きました



運動会当日の第2校庭はきっとこんな感じに



ブドウを守るための作戦をいろいろ考えました

・・・神無月(かなづき)・・・

青南の
二十四節気

寒露(8日)・・・空が澄み、柿の実が色付き始めます・・・

霜降(23日)・・・数珠玉が色付いて取り頃になります・・・

今年は彼岸を過ぎた頃から、幼稚園の裏庭に赤と白の彼岸花が咲き始めました。園庭のブドウをカラスが狙っていることに気付いて、みんないろいろな対策を考え始めた子どもたち。3、4歳児が考えたのは、縛っちゃう、おならをかけるなどでしたが、5歳児は、かかしを作ったり袋をかけたりと、これまでの経験を生かした行動を起こしました。豊かな自然があればこそその出来事を、自分のこととして受け止め、問題解決をしていくという貴重な学びの機会となりました。